

お取引先との協働

資材調達の基本方針

川崎重工グループは、以下の「資材調達基本方針」に基づき調達活動を展開しております。

公平・公正な取引 お取引先の選定においては、広く公平な機会を提供し、品質、価格、納期、技術開発力などを総合的かつ公正に評価したうえで、誠実に選定を行います。

お取引先とのパートナーシップ 当社は、最適な品質・コスト・納期とその安定調達を実現するために、長期的視点において、お取引先と信頼関係を構築し、相互の競争力強化と繁栄を目指します。

コンプライアンス 関連法規、社会規範を遵守します。また、取引を通じて知り得た情報を適切に管理するとともに、機密情報については、その保持と漏洩の防止を徹底します。

人権・労働・安全衛生への配慮 人権ならびに労働環境や安全衛生に配慮した調達活動を推進します。

グリーン調達による地球環境との調和 製品に使用する資材について、地球環境に配慮した調達を推進します。

また、「資材調達基本方針」と、その趣旨に沿った「資材取引先との取引における行動指針」および「紛争鉱物調達方針」を当社Webサイトに開示し、当社の資材調達における基本的な考え方をパートナーであるお取引先にお伝えしております。

CSR調達に対する当社の考え方

当社グループが事業を行っていくうえで、コ

ンプライアンスをはじめとし、人権・労働・安全衛生や地球環境への配慮など、CSRの考えに沿った調達活動を行うことは必要不可欠です。

そのためには、当社グループだけでなくパートナーであるお取引先にもご協力いただき、サプライチェーン全体でのCSRの取り組みを積極的に推進していかねばなりません。

CSR調達に対する当社の取り組み

当社では、Webサイト上にCSR調達に対する当社の考え方とお取引先への要望事項を記載した「CSR調達ガイドライン」(2012年初版制定・2018年改訂)を開示すると共に、2016年度には、国内のお取引先を対象にアンケート調査を実施し、約1,400社のお取引先にご協力をいただきました。

さらに2018年度からは、お取引先に対して、当社のCSRに対する考え方について直接ご説明をする場を設けて、CSRへの取り組みを強化するよう要請していきます。

なお、資機材の調達活動を行っている国内外の当社グループ各社におきましても、各社の事業形態に適合したかたちで各社Webサイトを通じてCSR調達方針等を開示するなど、グローバルかつグループ全体でのCSR調達を志向しています。

今後も当社グループは、パートナーであるお取引先と共に、サプライチェーン全体でCSRの取り組みを推進してまいります。

人権への取り組み

人権の尊重・差別の禁止に関する方針

川崎重工グループは「川崎重工グループ行動規範」において、すべての人々の人権の尊重を掲げています。企業が直接的に関与する人権侵害だけでなく、間接的に当社グループが関与する人権侵害についても加担しないよう求めています。

人権・労働への取り組み

当社グループは児童労働および強制労働を行っていないことを確認し、かつこれからは行わないことを「強制労働・児童労働に関する宣言書」で海外

を含めたグループ会社の社長名で宣言しています。また、海外を含めたグループ各社で「人権への配慮」を含む「CSR調達ガイドライン」を制定し、お取引先についても人権への配慮を行うよう要請をしています。

人権は当社グループのマテリアリティ(重要課題)であるという認識のもと、2018年度からは国連「ビジネスと人権に関する指導原則」に沿った人権デューデリジェンスを行い人権への取り組みをさらに進めていく予定です。